Close up

青少年平和大使が長崎を訪問しました

青少年平和大使に選ばれた中学生2人が、長崎市で開催 された青少年ピースフォーラムと平和祈念式典に出席しま した。感想文を紹介します。



奈桜さん 六合中学校3年 野下

今回の派遣は、心から良い経験ができたと思いました。私た ちが出席した青少年ピースフォーラムには、全国各地から多く の学生が参加しており、今回の派遣を通じて他都道府県の友人 ができました。

原爆資料館の見学では、展示されているもの1つ1つから悲 惨な風景が浮かび、心が締め付けられ、見ていて言葉が出ませ んでした。

被爆体験講話では、実際に体験していなくても感じることが できるくらい、素晴らしいお話を聞くことができました。

フィールドワークでは、被爆建造物を見ることで、当時の状 況を読み取ることができました。

平和祈念式典に旭川を代表して平和大使として参列すること ができましたが、「なぜ自分は今までぼーっと生きていたのだ ろう」と思わせてくれるほど、感動しました。

今回の派遣を通して、平和の大切さを深く知ることができ、 より多くの人に伝えるための方法などを考えながら、日々を過 ごしていました。

この経験が、将来必ず役に立つように、平和大使として頑張 っていきたいです。

永山南中学校3年 琉菜さん 上田

原爆資料館を見学するなかで様々な展示を見ましたが、その なかでも、熱線や放射線を浴びて体の皮膚が焼けてしまった方、 髪の毛が抜け落ちてしまった子どもの姿を見て、特に心が痛み ました。一瞬にして多くの尊い命を奪った「ファットマン」の 威力が、どれほどすごいものであったかや、戦争の悲惨さがよ くわかりました。

被爆体験講話を聞くことで、どれだけ多くの方が辛い思いを し、生活に苦しんでいたのかがわかりました。また、そのよう な時代があったからこそ、今の自分たちがいるのだと思いました。

フィールドワークでは、青少年ピースフォーラムにボランテ ィアとして参加されている高校生の方による説明を受けながら、 様々な被爆建造物を回ることができたので、建物の持つ意味を よく理解することができました。

また、全国各地から参加している学生との交流会では、同じ 班になったみんなと楽しく交流や食事をすることができました。 また、班に分かれて意見交換をする機会もありましたが、他都 道府県から参加している学生たちと友人になれて良かったです。

これからは、被爆者の方々の思いなどを、私たちが伝えてい こうと思います。

Close up

ヴォレアス北海道ホームゲーム

各日50組100人(抽選)

旭川市が本拠地のプロバレーボー ルチーム「ヴォレアス北海道」が所 属する大同生命SV.LEAGUEのホー ムゲーム(旭川市開催分)が次のと おり開催されます。

開催日

10/25(土) · 26(日)

11/8世·9田

11/22(土) · 23(日)



対戦相手

日本製鉄堺ブレイザーズ

ジェイテクトŜTINGS愛知 サントリーサンバーズ大阪

市民限定!無料ご招待 11/8出・9日

申込 右の二次元コードからヴォ レアス北海道LINEに登録し、メッ セージに記載のURLから申込み



会場 リクルートスタッフィング リック&スー旭

川体育館(花咲町5) 【詳細】ヴォレアス北海道

■info@voreas.jp、スポーツ推進課**囮**23・1944

Close up

令和8年 「20歳を祝うつどい」を開催

とき 来年1/11日 11:00から、15:00から ※お住まいの地区により、開始時間が異なります。 詳細は市田に掲載。

ところ 市民文化会館 (7の9)

|対象||平成17年4/2~同18年4/1生まれの方

その他 市内に住民登録がある方には、12月上旬に案内 状を送付。市外に住民登録を移した方には、市内の実家 等に送付しますので、11/28 金までに、右 ■38%
■ の二次元コードから申し込んでください

【詳細】社会教育課**個**25·7190

